

りすぐみだより

2023年度12月号 尚徳福社会生麦保育園

小春日和があったかと思うと、ピューピュー木枯らしを吹かせて、忙しく変化する空模様です。

寒さも深まるこの時期、感染症予防のため、手洗いやおもちゃの消毒、室内の換気や温度湿度に気をつけ、体調に留意していきたいと思います。

おねがい

・毎日のお洗濯ありがとうございます。引き続き、気候やお子さまの体調に合わせた衣服の補充をお願いします。また、名前が消えてしまっていたり、タグが切れてしまっている場合がありますので、確認をお願いします。

おいしかったね

焼き芋会に参加しました。園庭にシートを敷いて、かまどでお芋を焼いている様子を見ながら、おやつ焼き芋をモグモグ。苦手だった子、気に入っておかわりした子と様々。「あったかいね」「あまいね」「あっ！火だね」「くろいけむりがでてる」と保育者やお友だちとお話ししながら楽しみました。

【おおきなかぶ】のおいもバージョンのお話しも人気で「うんとこしょ、どっこいしょ」と大きな声が響いていました♪

ドキドキ

歯科健診、内科健診があることを伝えると「せんせー、くる？」

「おくちピカピカだよ」「ぼんぼんするの？」と話す子や、保育者のお膝に座って緊張した表情を見せる子、春の健診を思い出している様子の子どもたちです。

歯科健診は、泣いてしまう子もいましたが「先生とおてて、繋いでいよう」と声をかけると、ギュっと手をつないで大きな口を開けていました。終わった後には「だいじょうぶ？」とお友だちに声を掛けたり、頭をなでたり、励ましあっていました。

内科健診では、いつも布団に横になって診察していますが、今回は幼児クラスのように医師の前に立っての診察でした。「お腹みるね」「次は、背中見せてね」という声掛けに自分で上着を上げる姿もありました。医師がお部屋を出るときには「バイバーイ」「タッチ」をしてほっとしたようでした。

